東亜ディーケーケー株式会社

SwifTestディスペンサー　メンテナンス手順書

Ⅰ 概要

SwifTestディスペンサーのお取り扱いとして、ご使用後は試薬カートリッジを取り外し、試薬カートリッジ付属の専用キャップを閉めて保管いただくよう推奨しております
SwifTestディスペンサー内部への試薬の付着等により、適切な試薬吐出が行えなくなった場合には、分解および洗浄作業が必要になります
本資料では、SwifTestディスペンサーの分解、洗浄、組立の手順をご紹介いたします

Ⅱ 必要なもの

- マイナスドライバー
- 純水または精製水　※無ければ残留塩素を含まない水（ミネラルウォーターなど）

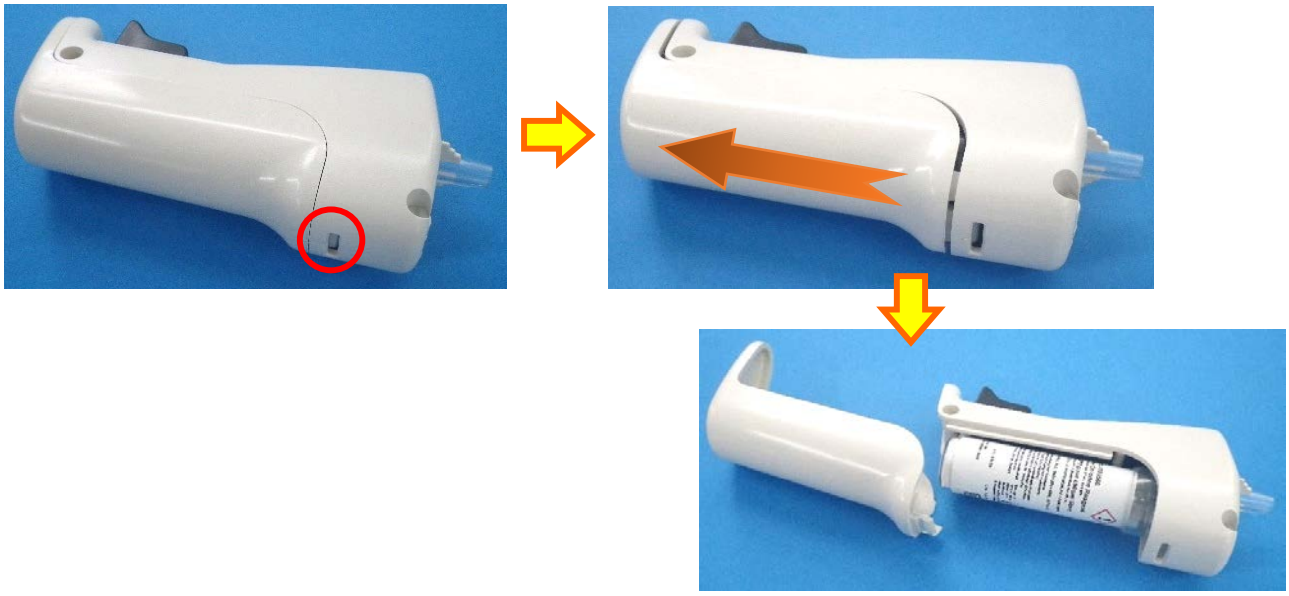
⚠ 注意事項とお願い

SwifTestディスペンサーは、ネジや操作レバー、Oリング等の構成部品の単品販売がされておりません
部品の破損や紛失、消耗等が発生した場合、当社では保証および修理対応を行うことができません
このような場合には、新しいSwifTestディスペンサーをご購入いただく必要があります
上記内容をご理解いただき、部品破損や紛失にご注意のうえ作業いただきますようお願い申し上げます

Ⅲ 分解手順

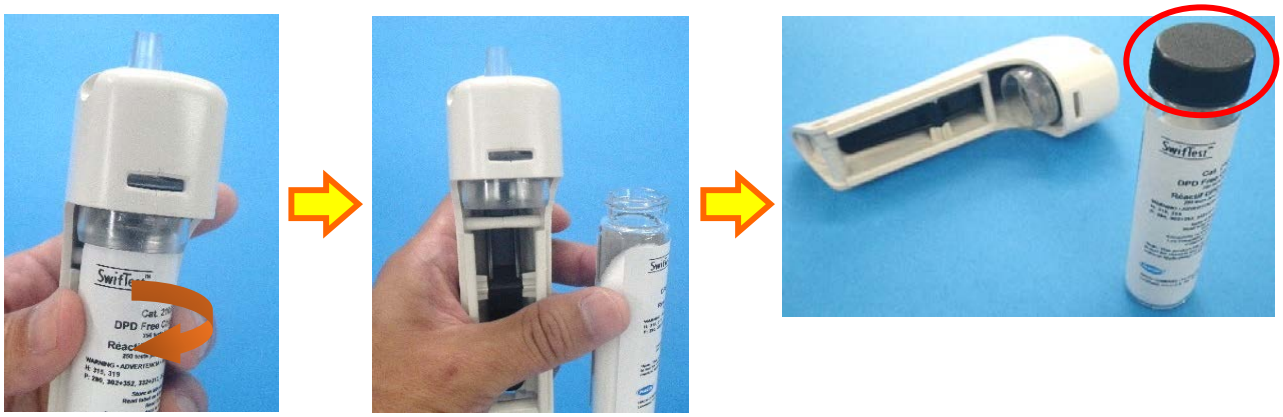
1 試薬カートリッジカバーの取り外し

〇部をきっかけにして、矢印方向にスライドさせ、試薬カバーを外します



2 試薬カートリッジの取り外し

矢印方向に試薬カートリッジを回して取り外します
試薬カートリッジに、専用キャップを取り付けて保管します

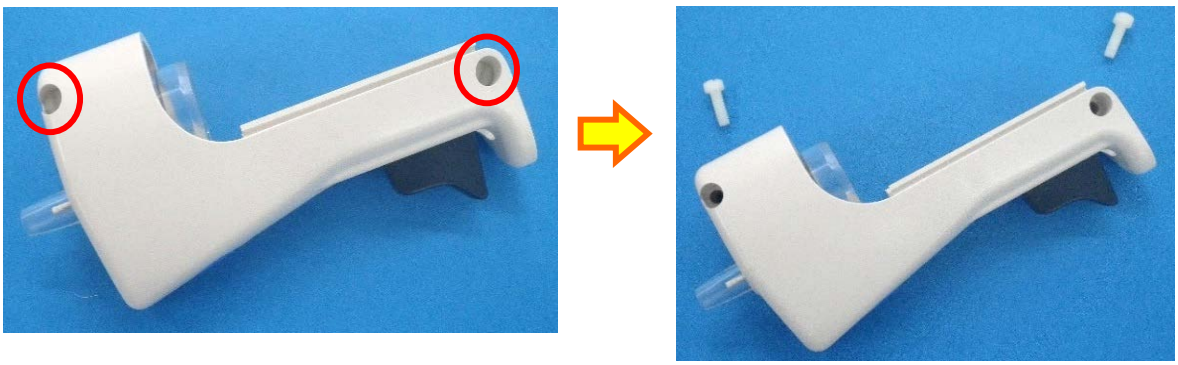


3 ボディ固定ネジの取り外し

〇部ネジ２個をマイナスドライバーで外します

⚠ **注意** ねじは樹脂製のため、折れや割れに注意し、ゆっくりと回して外してください

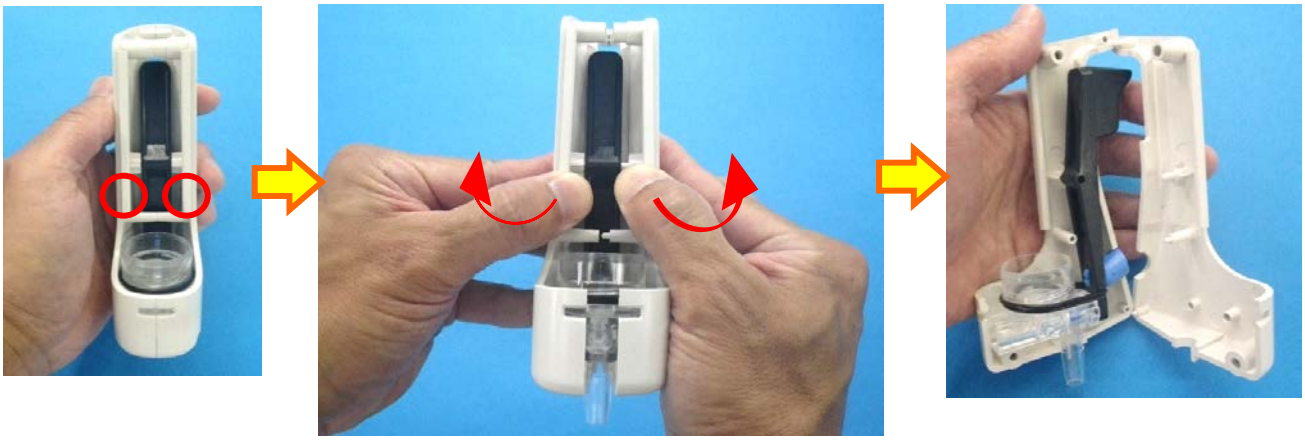
⚠ **注意** ねじが外れない場合は、無理な負荷をかけて回そうとせず、作業を中止してください

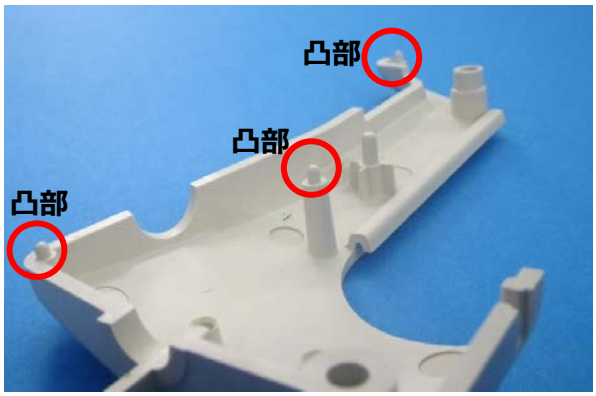


4 ボディの分解

〇部に左右の親指をおき、奥を支点にするようにして両側に開きます

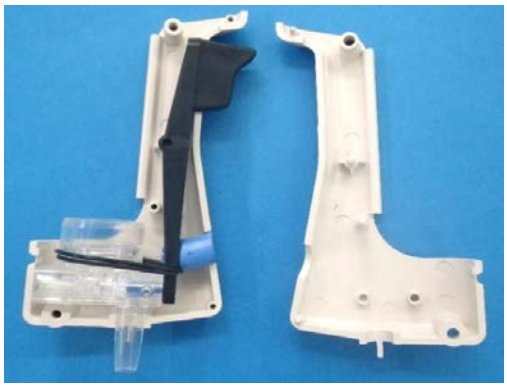
⚠ **注意** 右手側のボディー部品は組み合せ用の凸形状になっておりますので、折らないように作業してください





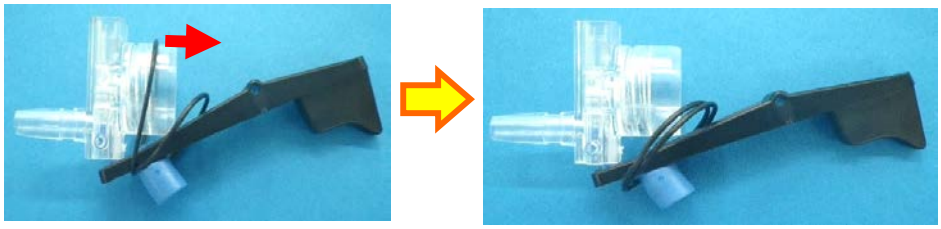
5 試薬装着部／操作レバーの取り外し

〇部を持ち上げるようにして取り外します



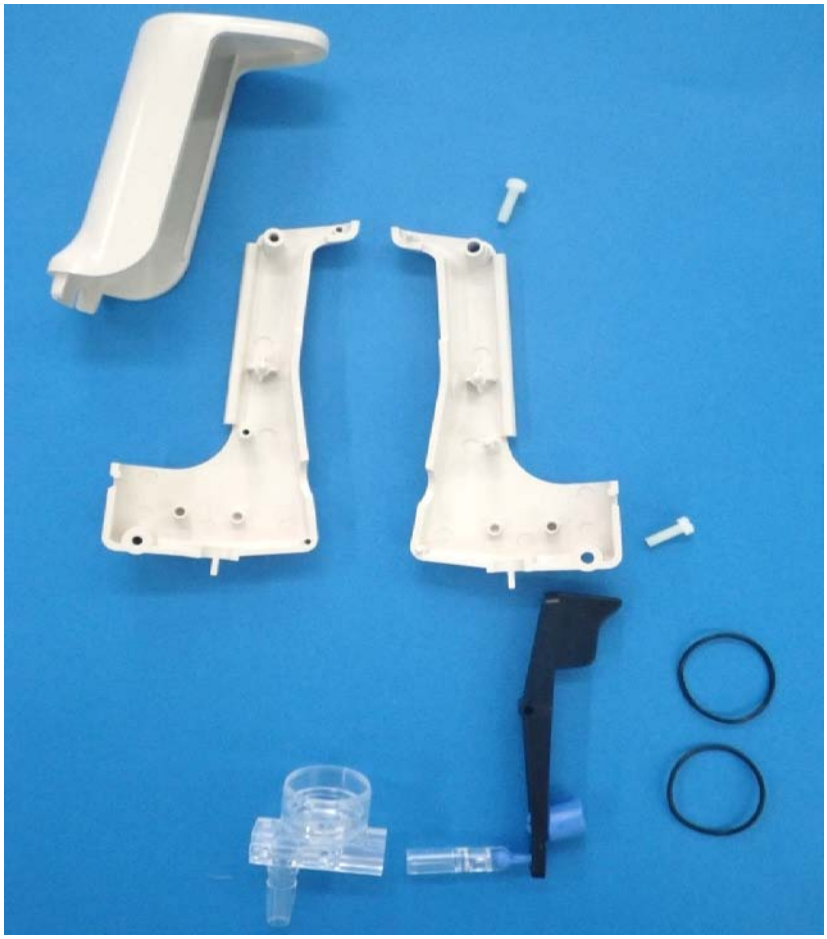
6 Oリングの取り外し

Oリングは２本ありますので、１本ずつ矢印方向➡に移動して試薬装着部から取り外します



7 試薬装着部と操作レバーの分解

試薬装着部を持って、操作レバーを矢印方向➡に移動させて、引き抜くように取り外します
続いて、Oリングも取り外します
これで、分解は完了です



Ⅳ 洗浄手順

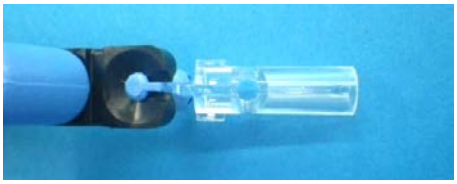
1 各パーツの洗浄

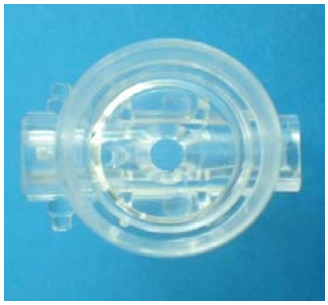
ボディー、試薬装着部および操作レバーを水道水で洗い流します
洗浄には、中性洗剤をご使用いただけます
中性洗剤による洗浄後、水道水で十分に洗い流し、<u>最後に純水ですすいでください</u>

⚠ **注意** 洗浄後は、試薬やゴミ等の詰まりがないか、十分に確認してください

⚠ **注意** 必ず最後に純水（または精製水）で十分にすすいでください　※無ければ残塩を含まない水を使用

情報 ボディーなどの着色汚れは、完全に落とせないことがあります





2 乾燥

水分をしっかり切って、自然乾燥させます

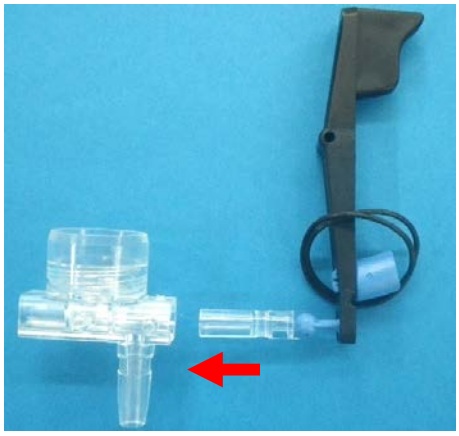
⚠ **注意** 水分が完全に無くなるまで、十分に乾燥させてください

情報 乾燥が不十分な状態で組み立てて使用すると、湿気により試薬が固着し、適切な試薬吐出が行えなくなる場合があります

V 組立手順

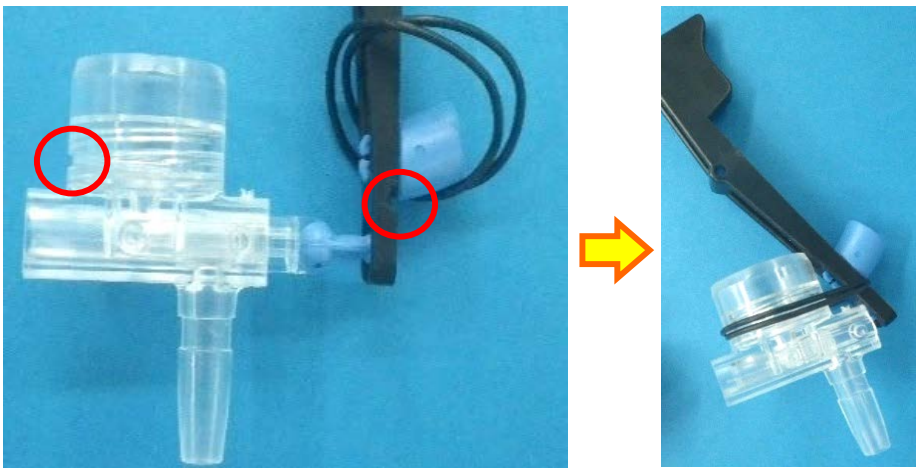
1 操作レバーおよび試薬装着部の組立

操作レバーにOリング２本を通します
操作レバーを矢印方向←に移動させ、試薬装着部を挿入します



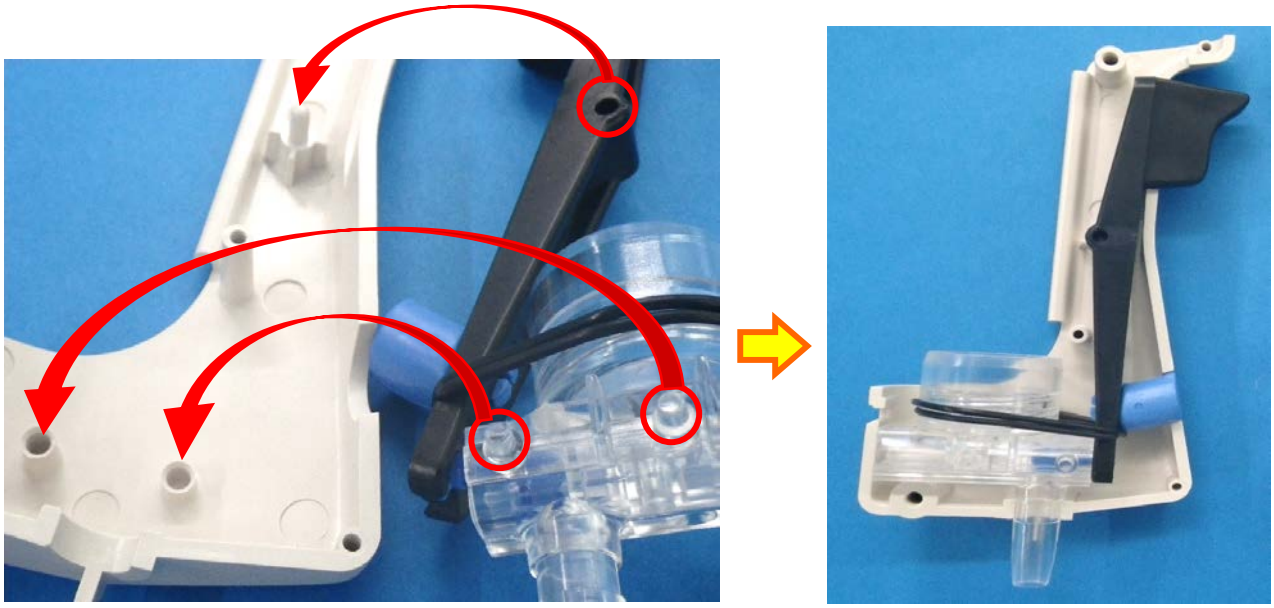
2 Oリングの取り付け

Oリング引っ掛け位置（Oリング溝）を確認し、Oリングを１本ずつ通します



3 操作レバー／試薬装着部とボディの組立

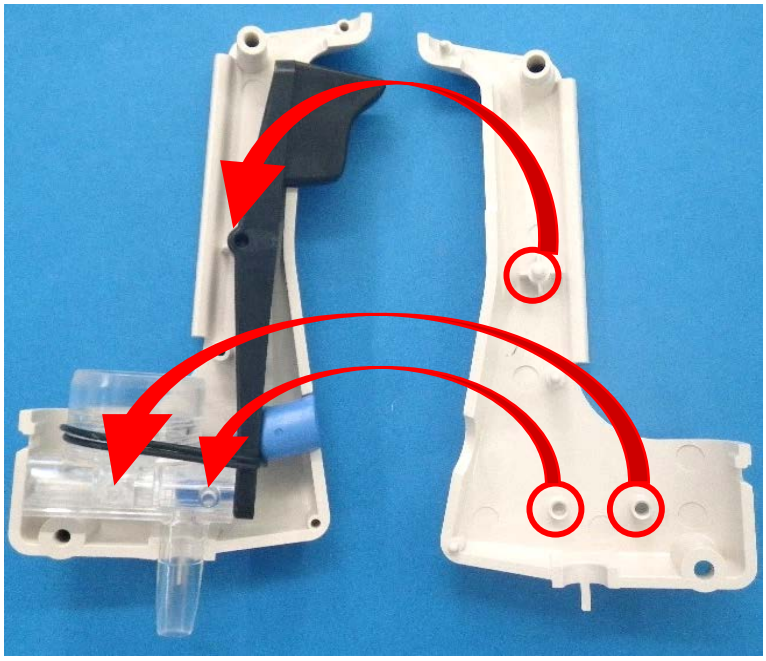
それぞれの凸部と凹部を合わせるように組み立てます



4 ボディの組立

それぞれの凸部と凹部を合わせるように組み立てます
〇部にネジを入れて固定します（2か所）

⚠ **注意** ねじは樹脂製のため、折れや割れに注意してゆっくりと回し、締めすぎないようにご注意ください



5 試薬カートリッジカバーの装着

試薬カートリッジカバーを矢印方向↓にスライドさせて装着します
試薬吐出部にキャップを装着し、組立完了です